

DEVIL GUNDAM (GBD Ver.)

DG細胞か!? ブレイクデカルか!?

BANDAI SPIRITS plastic kit mixing build
DEVIL GUNDAM (GBD Ver.)
models&described by YU[SDR]

第3話にて連戦ミッションに参加したリクとユッキーの前にブレイクデカールの影響で空を割って出現した「デビルガンダム 第三形態」。居合わせたマズダイバーのガンブラを瞬間に破壊するも、正体を隠していたチャンピオンのガンダム AGEII マグナムの剣に倒された。本作例はMGベースのガンダムラヴファントムに続いてチームSDRのYUによるもので、さまざまなガンブラのミキシングで「ビルドダイバーズ」版のデビルガンダムとして製作。ブレイクデカルにDG細胞の影響まで加わったのか、その異形の姿を劇中通りではないものの雰囲気抜群に仕上げている。

BANDAI SPIRITS プラスチックキット
ミキシングビルド

デビルガンダム (GBD Ver.)

製作・文 / YU[SDR]



■はじめに

第3話、ブレイクデカールの影響で突如現れたデビルガンダムのイメージモデルをRE/100ハンマ・ハンマ（腰の括れがなんとなくデビルガンダムに見えたのが始まり）をベースに家に眠っているさまざまなガンブラのジャンクパーツをブロック式にミキシングする方法で製作してみました。

■頭部

1/100インバルスガンダムをベースに。まず頭部側面中央で縦にカットします。デビルガンダムの頭部デザインを参考にプラ板を貼り合わせて作ったバルカン砲パーツを挟み込み、頬にRGガンダムアストレイ レッドフレームの頬パーツを上下逆にして接着しました。アンテナはちびー戦士キャプテンガンダムFFのもの加工して使用しました。

■胴体

RE/100ハンマ・ハンマをベースにHGBFスクランブルガンダムの肩、MGシャイニングガンダムの胸などをミキシングしてポリウムアップしています。

■腕部

肩フレームはRE/100ハンマ・ハンマを使用して外装を1/60インバルスガンダムの肩をベースにHG GMアームズのパーツやHGBD セラヴィーガンダムシェヘラザードの脚部パーツ等をミキシング。接続にはHGBC ボールデンアームアームズを使用。腕は1/100ガンダム・Gシオンの腕を使用してヒジにMG 真武者頑駄無の肩パーツをミキシングしました。

■デビルフェイス

黒魔神製作時に余ったRE/100ナイチンゲールの腰フレームをベースに、アゴ部分はMG ガンダムAGE-2のスネとHGBFパワードジムカーディガンの腕をミキシングして再現。目の部分はHGBC バイナードガンにRE/100ハンマ・ハンマのフロントアーマーパーツ等をミキシング。サイドダクトにはMG ダブルゼータガンダムのバックパックやMGガンダム試作2号機の肩のスラスターパーツ等を使用しており、後方部には進化するとMS形態の脚部になるようなデザインを意識して、HGBD セラヴィーガンダムシェヘ

■オマケたち

HGアツガイの腕や動力パイプなどのジャンクパーツを組み合わせて専用台座を製作。こうなるのがガンダムヘッド! SDEX スタンダードのストライクフリーダムガンダムとトライバニーガンダムの頭部パーツをそれぞれ使用してSDBF S×D×Gガンダムの頭部を逆さまにしてミキシングすることでそれほど仕上げってみました。

■最後に

チャンピオンとのバトルシーンに興奮して製作を開始したデビルガンダムをミキシングビルドで完成させることができました。これで心置きなく新作ビルドシリーズを楽しむ準備ができた、と思っていた新たな依頼が!!

▶デビルガンダムは機動武闘伝Gガンダム放映時の1/144キットが主で、中だが、本作は「そのキットを使用せず、さまざまなガンブラパーツをミキシングして完成させている」というコンセプトで、クセミクスは常人の域をはるかに超えている。



▲本作例は中規模の1/100のガンダムで、説明はできずとも、その作りや完成度は、作者の腕のすごさをよく表しています。HGBDのガンブラパーツを使用した中規模パーツは、なかなか作ることができません。説明はできずとも、その作りや完成度は、作者の腕のすごさをよく表しています。